

「持続可能なパームオイルのための原則と基準」の採択をふり返って

(株)CSR経営研究所
(財)地球・人間環境フォーラム
足立直樹

RSPO 原則と基準(P&C)

◆ 8原則と39基準

1. 透明性へのコミットメント
2. 適用法令と規則の遵守
3. 長期的な経済的・財務的な実行可能性へのコミットメント
4. 栽培者及び製造・加工業者によるベスト・プラクティシスの活用
5. 環境に関する責任と資源資源及び生物多様性の保全
6. 栽培者や製造・加工工場によって影響を受ける従業員及び個人やコミュニティに関する責任ある配慮
7. 新規プランテーションの責任ある開発
8. 主要な活動分野における継続的な改善へのコミットメント

<http://www.sustainable-palmoil.org/>

RSPOの今後の計画

◆ P & Cの実行

- 14メンバー

◆ 行動規範(CoC)作り

◆ 認証ワークグループ

- 認証システムの検討
- トレーサビリティ

◆ 国別解釈

P & Cは既に一部検証済み

◆ 生産者

- Daabon
- PT SMART
- United Plantations
- Guthrie
- Golden Hope

◆ 加工 & 流通業

- Migros
- Unilever

◆ 金融

- Rabobank

トレーサビリティの確保

- ◆ ProForestが中心に検討開始済み
 - RT3以降の試行期間に比較検討
- ◆ Segregation (分離方式)
 - いくつかを混合する方法
 - 農園まで識別可能な方法
- ◆ Controlled mixing (管理混合方式)
 - マス・バランス cf. FSC
 - %ラベリング
- ◆ Book and claim (台帳方式)
 - cf. グリーン電力

NGOからの指摘

- ◆ NGOはいくつかの問題の積み残しを指摘
- ◆ 危険な農薬の使用を許容
- ◆ 先住民へのコミュニケーション不足
- ◆ HVCF (保護価値の高い森林)

